

2026. 5. 1 作成

氏 名 宮川 愛子 (MIYAKAWA Aiko)
所 属 社会学部社会学科
職 種 准教授
生 年 1974 年

[履 歴]

[学 歴]

1997 年 3 月 日本社会事業大学社会福祉学部児童福祉学科卒業

[学 位]

1997 年 3 月 学士 (社会福祉学) 日本社会事業大学

[職 歴]

1997 年 4 月 文京区立向丘高齢者在宅サービスセンター ケアワーカー
2001 年 6 月 文京区立本郷高齢者在宅サービスセンター 主任ケアワーカー
2001 年 12 月 文京区立本郷高齢者在宅サービスセンター 主任生活相談員
2003 年 4 月 青森大学社会学部 講師
2019 年 4 月 青森大学社会学部 准教授
2025 年 4 月 青森大学社会学部 准教授 (東京キャンパス) 現在に至る

[所属学会]

日本介護学会

[受 賞]

特記事項なし

[教育活動]

[担当科目]

全学部：あおもり学、ねぶた学、高齢化社会論、キャリアデザイン A・B、
キャリア特別実習 I・II、地域貢献演習

社会学部：高齢者福祉、コミュニティ基礎演習 I・II

[卒業研究指導] (過去 5 年間)

2021 年度：8 名
2022 年度：14 名
2023 年度：13 名
2024 年度：10 名
2025 年度：11 名 (卒業論文の副査を担当)

[ゼミ指導] (過去 5 年間)

2021 年度：13 名 (1 年生 5 名、4 年生 8 名)
2022 年度：25 名 (1 年生 11 名、4 年生 14 名)

2023 年度：33 名（1 年生 10 名、3 年生 10 名、4 年生 13 名）

2024 年度：10 名（4 年生 10 名）

2025 年度：11 名（2 年生 11 名）

[学生支援]

学修支援に関して、履修や成績の確認の他個別の相談を行っている。

学生生活支援に関して、持病や障害があるため配慮を要する学生について学内外の調整を行っている。

学生の地域参画に関して、「地域貢献演習」を通じ学生が江戸川区内で行われるイベントに参加する際の調整を行っている。

[教育指導に関する特記事項]

特になし

[研究活動]

[研究テーマ]

（1）高齢者の生活介護

（2）認知症を取り巻く環境

[著書、論文、総説]

特記事項なし

[学会発表]

特記事項なし

[委託研究・受託研究・外部研究費の確保]

特記事項なし

[その他の活動]

[公開講座、講演、セミナー]（過去 5 年間）

1. 「実習スーパービジョンの意義と活用及び学生理解」、青森県介護福祉士会「令和 3 年度 介護福祉士実習指導者講習会」、2021 年 7 月 3 日、弘前市
2. 「実習スーパービジョンの意義と活用及び学生理解」、青森県介護福祉士会「令和 4 年度 介護福祉士実習指導者講習会」、2022 年 7 月 31 日、青森市
3. 「実習スーパービジョンの意義と活用及び学生理解」、青森県介護福祉士会「令和 5 年度 介護福祉士実習指導者講習会」、2023 年 6 月 25 日・2024 年 2 月 20 日、ともに青森市
4. 「もし身近な人が『認知症』になったら?」、青森大学オープンカレッジ、2024 年 10 月 11 日、青森市
5. 「実習スーパービジョンの意義と活用及び学生理解」、青森県介護福祉士会「令和 6 年度 介護福祉士実習指導者講習会」、2025 年 2 月 9 日、青森市
6. 「認知症サポーター養成講座」、青森市南地域包括支援センター、2025 年 3 月 10 日、青森市

7. 「法令遵守と倫理」、社会福祉法人慶寿会、法人ケアマネジャー研修、2026 年 2 月
14 日、茅ヶ崎市

[学内各種委員]

- ・全学教務委員会（2026 年 4 月～）
- ・学生相談・特別支援センター（2019 年 4 月～）
- ・学修支援センター（2026 年 4 月～）
- ・キャリア支援部会（2026 年 4 月～）
- ・東京キャンパス強化タスクフォース（2025 年 4 月～）
- ・社会学部教務委員（2003 年 4 月～）

[学外各種委員]

- ・特定非営利活動法人 MUGEN 第三者委員（2025 年 4 月～）